

100回記念国展 出品要項 (2026年)

◎ 搬入受付 4月19日(日)・20日(月) [午前10時～午後4時] 国立新美術館 地下1階搬入出口より各部搬入受付所

1. 本展覧会は東京で下記により開催致します。

2026年4月29日(水・祝)～5月11日(月) [会場] 国立新美術館 主催=国画会 後援=NHK厚生文化事業団/(公財)日本自然保護協会

2. 本展覧会は自己の制作した未発表の絵画・版画・彫刻・工芸・写真を出品することができます。

3. 本展覧会支部規定に従って巡回展(名古屋、大阪)を開催致します。

【出品規定】

1. 出品作品に対して各部共に1人1点10,000円、1点増すごとに2,000円の出品料を要します。なお、出品料は鑑査結果にかかわらず、お返し致しません。

2. 各部とも出品点数は1人5点以内

3. 次の物は出品できません。危険物、生物(動・植物)、火、刃物、土壌、食物、腐敗する恐れのある物、床面や壁面を汚損、破損する恐れのある物。

【搬入】

2026年4月19日(日)・20日(月) 午前10時より午後4時までの間に必ず既定の出品票に出品料と鑑査結果封筒を添え、国立新美術館内国展各部の受付に搬入してください。作品受付と同時に出品受付証を交付します。

● 搬入方法

[本人が搬入] 右記の搬入のときに必要なものを揃えて各部受付にて搬入手続きをします。
[業者・画材店に委託] 運搬のみではなく搬入・搬出の手続きをすべて代行する業者に限ります。また業者への作品送付の締め切りは国展の搬入日以前になります。委託費用、納期などは直接業者にお問い合わせください。※国画会では業者の紹介はしておりません。お近くでお探しの場合は右記の日本美術商事(株)にご依頼ください。

尚、彫刻部のみ委託業者は日本美術商事(株)を原則としております。

【ご注意】宅急便などで直接送られてきた作品及び現金書留などで送られてきた出品料は受付できません。搬入日に各部受付での搬入手続きを必要です。

出品作品に対しては極力丁重に取り扱いますが、不慮の損害については本会はその責任を負いませんので了承ください。

※破損しやすい作品を搬入する場合は、必ず保険を掛けるようお願い致します。

搬入のときに必要なもの

(1) 作品

(2) 出品票(会友・緑用紙、一般・白用紙)

(3) 出品料(一般出品者のみ、会友は不要)

(4) 鑑査結果封筒

※宛名明記の上、切手(570円)を貼る

※部によっては上記以外に必要な書類があります。裏面参照。

日本美術商事株式会社

[事務連絡先] Tel.03-3822-3877
〒110-0002 東京都台東区上野桜木2-15-2

[作品送付先] Tel. 03-3822-3854
〒110-0002 東京都台東区上野桜木2-8-7

■ 鑑査 出品作品は各部門別に鑑査を行なった上、入選を決定します。鑑査には本会の会員が当たります。連続5回以上入選、または第59回展から通算10回入選すると国画会会友の資格を得ることができます。

■ 賞 入選作品の絵画・版画・彫刻・工芸・写真を各部ごとに審査して、優秀作品に対して下記の賞を贈ります。受賞された方は、同年11月1日(日)～11月8日(日)東京都美術館にて開催される5部門合同の受賞作家展にご出品いただきます。

【各部共通】 100回記念賞・国画賞・新人賞・会友賞(※会友が対象) 【絵画部】 絵画部奨励賞・O・Y賞

【版画部】 版画部奨励賞・平塚運一賞・前田賞・金守世士夫賞 【彫刻部】 新海賞・千野賞・彫刻部奨励賞(T社奨励賞を含む)

【工芸部】 工芸部奨励賞 【写真部】 野島康三賞・福原信三賞・斎木幸子賞・CAPA賞・フォトコン賞・写真部奨励賞

■ 鑑査結果通知

鑑査結果は速達郵便にて通知します。又、入選者は4月25日(土)国展ウェブサイト<<https://www.kokuten.com>>にて発表します。作品画像は国展ウェブサイトに掲載することができます。また、本展に出品した時点で掲載されることに同意されたことと致します。

■ 陳列

陳列作品は展覧会閉会後でなければ搬出できません。

彫刻部を除く100回記念賞・国画賞・新人賞・会友賞と写真部指定の賞受賞作品は巡回展で展示されます。

■ 授賞式並びに出品者懇親会

【授賞式】 4月29日(水・祝)午後2時より 国立新美術館3階講堂(受賞者、関係者以外は入場はできません)

【搬出】

出品受付証を確認したうえで作品を返却しますので必ず持参してください。業者搬入の場合はその旨を必ず業者に伝えてください。

● 選外作品 4月28日(火)、4月29日(水・祝)午前10時～午後4時 美術館地下1階 国展搬出受付所(作品整理室C1・C2、彫刻部は審査室E)

● 入選作品 美術館地下1階 国展搬出受付所(作品整理室A1～B2)

【絵画部】 5月12日(火)、13日(水)午前10時～午後4時 【版画部】 【写真部】 5月12日(火)午前10時～午後4時

【彫刻部】 5月11日(月)午後3時～5時 最終日、展示室にて全作品撤去後(※フォークリフトが必要な重量物は11日のみ)

5月12日(火) 午前10時～午後4時 美術館地下1階 審査室E

【工芸部】 5月11日(月)午後3時～4時 最終日、展示室にて ※5月12日(火)・13日(水)には取り扱いません。

※巡回作品:彫刻部を除く100回記念国画賞・新人賞・会友賞と写真部指定の受賞作品は巡回展で展示されます。東京搬出は日本美術商事(株)倉庫にて行われます。受賞者には入選通知とは別に各部より連絡がありますので、搬出の日程などご注意ください。

搬出日に必ず搬出すること ご自身の都合が悪いときは事前に業者に委託してください(搬入業者参照)引き取らない場合、本会はその責任を負いません。その場合は日本美術商事(株)倉庫に保管されますので連絡の上お引き取りください。(保管料出品者負担)

◎ 出品作品に対しては丁重に取り扱いますが、不慮の損害については本会はその責任を負いません。

◎ 梱包材料は会場内で保管できませんので、必ずお持ち帰りください。(彫刻部を除く)

出品票に記載された個人情報は、適正に管理し、国展運営に係る連絡のためのみに利用させていただきます。

◆◆◆ 各部個別規定 ◆◆◆

- 本年100回記念国展(2026年4月開催)から作品サイズについては**175cm×148cm以内(縦横自由)**額含む。厚さ30cm以下となります。壁面に展示可能な作品。本額縁などの場合はアクリルを使用してください。ガラス不可。
- 作品は未発表作品とします。他の公募展・コンクールに入選・受賞したものは無効とします。
- 入選作品は全て図録に掲載(複数入選は1点のみ)。**作成掲載料10,000円**(図録1冊進呈)。入選通知に同封の払込用紙で振込んでください。
- 入選作品は希望者のみ会場で会員が講評を行い、選外作品は希望者のみ写真で会員が講評します。詳細は鑑査結果通知に同封します。

《絵画》

- 作品サイズ: **縦130cm×横130cm以内** 額装含む。必ず額装すること。額装にはアクリルを使用してください。ガラス不可。
(※ワイヤー吊り方式展示の為、額裏側に吊り用金具(額上部より15cm～20cm下に)及び、吊りヒモ(展示に耐える物)を必ず付けること。付けていない作品は入選しても展示できない場合もあります。(展示の為に額裏面に手を加える場合がありますが、ご了承ください)
- ガラスやベニヤ板(裏板)だけのもの、屏風仕立、蝶番でつないだ作品は受け付けません。
- 出品票の「種類」の欄に版種(欧文も併記)を明記してください。**AI生成で制作された作品と認められたものは選外とします。**
- 国内で他の公募展に出品した同一作品は無効。入選・受賞決定後でも類似作品と見なした作品は入選・受賞を取り消します。近作に限ります。
- 入選作品は全て図録に掲載(複数入選は1点のみ)。**掲載料8,000円**(図録1冊進呈)。入選通知に同封の払込用紙で振込んでください。
- 入選作品は希望者のみ会場で講評を行い(講評会日は後日お知らせ)、選外作品は希望者のみ写真などで鑑査長又は会員が講評します。

《彫刻》

- 屋内展示作品サイズ:**2.2m×2.2m×2.7mの直方体**に収まり、床への荷重が**1m²あたり1.5t以内**、陳列室への運搬エレベーター(間口1.9m、奥行きは3.5m、高さ3m、積載量3.5t)で運搬できること。
- 屋外展示作品サイズ:作品の床への荷重が**1m²あたり3t以内**であること(作品サイズは任意)。受付日は4tフォークリフトが待機。
- 提出物:表ページ「搬入のときに必要なもの」以外に、彫刻部構造図、作品のカラー写真(L版)を1点につき2枚必要です。※写真の裏面中央に氏名、題名、サイズ(高さ、巾、奥行きの順)、材質名を楷書で明記。写真は陳列と図録撮影に使用され、返却されません。
- 入選者は陳列、撤去作業に出来るだけ参加してください。搬出は閉会日の撤去作業完了後にも行えます。
- 入選作品は全て図録に掲載(1人1点)。**掲載料8,000円**(図録1冊、CDデータ進呈)図録同封の払込用紙で振込んでください。
- 入選作品は陳列の都合上、屋外展示になる場合があります。
- 入選作品は希望者のみ会場で講評を行い(講評会日は後日お知らせ)、選外作品は文章にて鑑査結果に同封します。

【安全に留意】

- 作品が床を汚したり傷つけないよう底面に必ず保護材及び下敷きを用意すること。
- 重量物は鉄板などの下敷きを用意すること(作品サイズに含む)。人力で持てない作品(重量物や大型作品)は9cm角以上の太さの台木2本程度を用意すること(作品サイズに含まず)。台木や梱包材に氏名が書いてあれば会期中に保管可能です。
- 十分な対策を行わない砂利・砂・水・油・植物など(屋外展示場は除く)、処理の如何にかかわらず危険物(刃物、マッチ、爆薬など)、及び腐敗する恐れのある物(食物・生物など)や土壤は使用できません。砂利・砂・水・油・植物・電気使用の作品は受付係に申請すること。
- 接合部などは芯棒などで固定し、鋭利なエッジなど危険な箇所を処置すること。なお転倒や落下やその恐れがあるなど、特に周りに迷惑を与える作品は入選しても展示できない場合があります。

《工芸》

- 工芸部は染・織・陶・雑(木工・漆・ガラス・編組など)の部門ごとに鑑査します。出品作品の種類や形状は、過去の入選作品を参考にしてください。国展会Webサイトの工芸部ページ「図録」でご覧になれます。
- 染・織作品サイズ:**展示幅150cm×高さ400cm以内**。上部に陳列棒を通すための7cmの折り返しを作ること。(着物・帯・着尺は例外)
陶、木工、ガラス、その他の作品サイズ:自由。
- 染・織作品の出品作品貼付票は裏の右下(着物の場合は左衽の下)に糸でつけること。陶、木工、ガラス、その他は適当な位置に貼りつける。
- 出品票の「種類」の欄に染物、織物、陶器、木工、漆、ガラスなど部門を明記してください。
- 入選作品は全て図録に掲載(複数入選は1点のみ)。**掲載料8,000円**(図録1冊進呈)。入選通知に同封の払込用紙で振込んでください。
- 国内で他の公募展に出品した同一作品は無効とします。
- 入選作品は会場で講評します。選外作品は希望者のみ講評します。(講評会日は後日お知らせします)

《写真》

- 作品サイズ:額装及びマットパネル貼、共に**短辺50cm以上、長辺110cm以下**とします。
- 出品作品は**額装**又は**マットパネル貼**にする事。額装していない写真、屏風仕上げ、蝶番で繋いだ作品などは受け付けません。額装の場合はアクリル板を使用してください。ガラスは不可。
- 作品の上より20cm下の左右に金具を取り付け、ワイヤーを張り中央で作品を吊下げられる状態にして下さい。ワイヤーをカシメ止めする際は中央部から外して複数個所止めて下さい。紐は使用しないでください。
- 飾り付けの都合上、額・パネルを加工する場合があります。
- 肖像権、著作権等の問題が発生した場合は、全て作者の責任とします。
- 出品作品の裏面にその作品と同じトリミングの**A4サイズ写真**(10mm以上の余白を付ける)を封筒などに入れて貼り付けて下さい。このA4サイズ写真が図録の原稿になります。
- **A4サイズ写真**の裏面下部に、題名、氏名、天地を書いたハガキサイズの紙をマスキングテープで貼ってください。*マジック等で写真の裏に直接書き入れない事。写真は返却しません。
- 入選作品は全て図録に掲載します。**作成掲載料8,000円**(図録1冊進呈)。入選通知に同封の振込先にご送金ください。
- 入選・受賞決定後に二重応募・類似作品・既発表と見做した作品は入選・受賞を取消します。***個展、グループ展、インターネット等での発表も既発表です。**
- 入選作品は会員が会場で講評します。詳細は鑑査結果通知に同封します。

お問い合わせ先

出品票、日程など一般的な質問は

国展会事務局 TEL.03-3438-1470 info@kokuten.com

国展準備期間:4月18日(土)～5月13日(水) TEL.03-6812-9921

作品や額装など専門知識を必要とする質問は各部へ

絵画部事務所(梅田):090-1299-5588 katsume1210@gmail.com

版画部事務所(奥野):090-2413-8280 sasuke.922.art@gmail.com

彫刻部事務所(瀧澤):080-3468-0175 haru.takizawa25@gmail.com

工芸部事務所(森田):kogei@kokuten.com

写真部事務所(永幡):090-8525-2773 fuko8079@gmail.com